

# 自由が丘地区 地域カルテ

「地域カルテ」とは、地域の現状と課題を探り、その解決策を得るため、まちづくりの基礎となる情報等の資料で図やグラフによって取りまとめたものです。社協では各地区の状況について資料を作成し、皆様に提供します。今度、他の状況も追加してまいります。

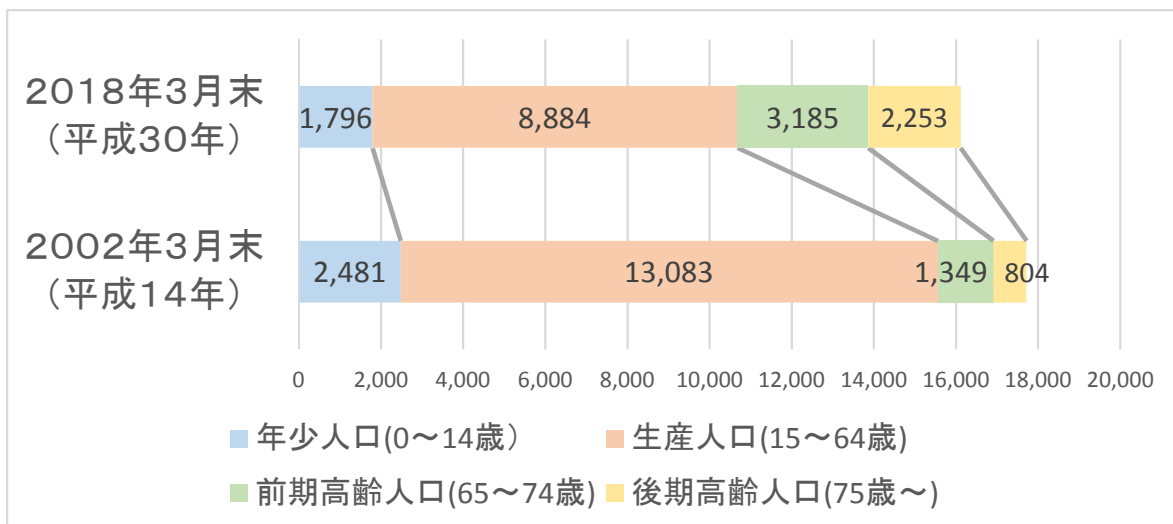
あなたなりに地域の状況を知り、今後どのような地域での取り組みが必要か考えてみましょう。

## 人口

《三木市人口統計より》

### 16年間で人口1599人減

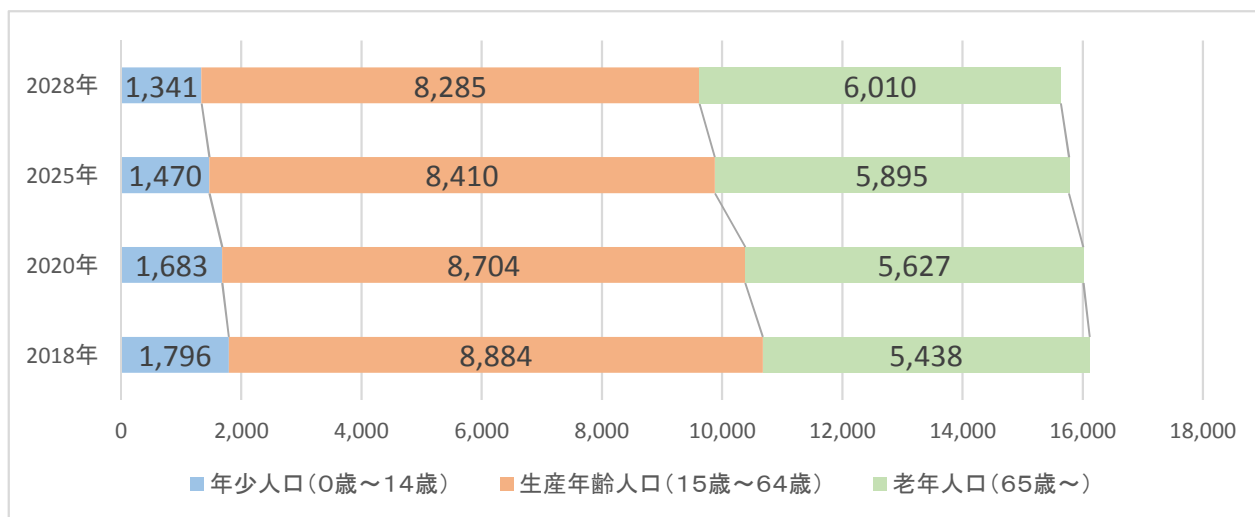
	2002年3月末 (平成14年)	2018年3月末 (平成30年)	増減
年少人口(0～14歳)	2,481	1,796	▲ 685
生産人口(15～64歳)	13,083	8,884	▲ 4,199
前期高齢人口(65～74歳)	1,349	3,185	▲ 1,836
後期高齢人口(75歳～)	804	2,253	▲ 1,449
合計	17,717	16,118	▲ 1,599



## 推計人口：10年間で482人減

	2018年	2020年	2025年	2028年	増減
年少人口(0歳～14歳)	1,796	1,683	1,470	1,341	▲ 455
生産年齢人口(15歳～64歳)	8,884	8,704	8,410	8,285	▲ 599
老年人口(65歳～)	5,438	5,627	5,895	6,010	572
合計	16,118	16,014	15,775	15,636	▲ 482

《三木市都市政策課 三木市都市計画マスタープラン(案)より》

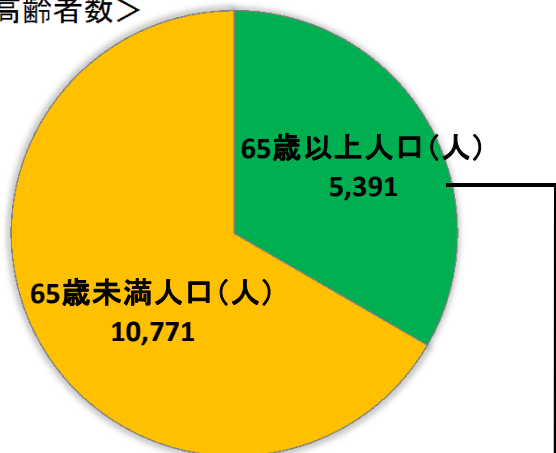


# 高齢化率と介護認定の状況

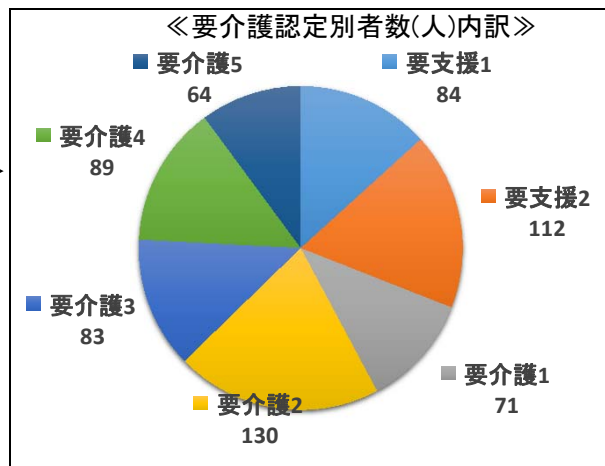
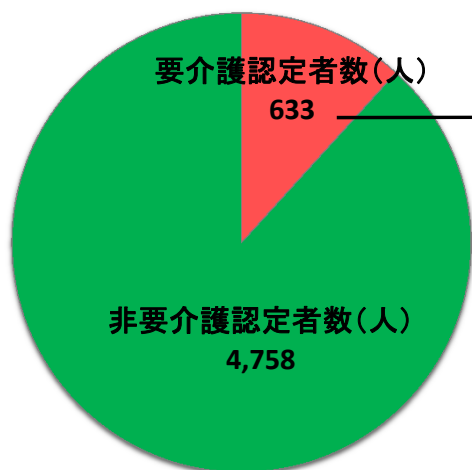
## 【自由が丘地区】高齢化率と介護認定の状況

三木市高齢者福祉計画第7期介護保険事業計画  
 <<日常生活圏域別の人口及び認定者数等>>の数字をグラフ化  
 (2017年10月1日現在)

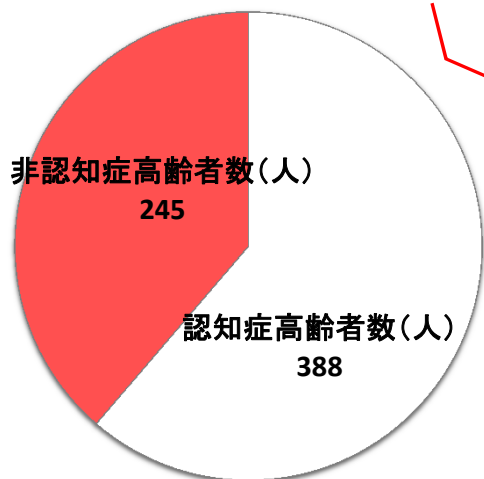
<高齢者数>



<要介護認定者数>



<要介護認定者数の内、認知症日常生活自立度Ⅱ以上の者数>



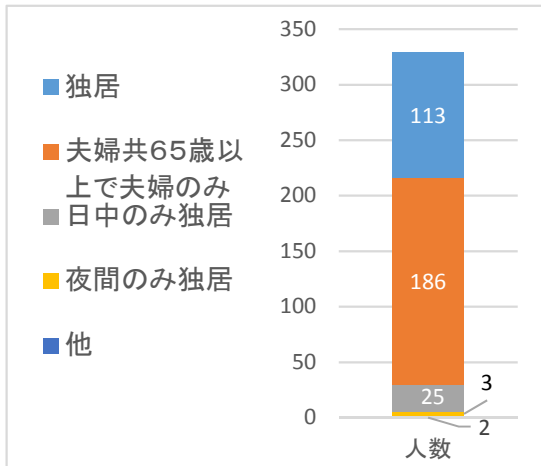
認知症日常生活自立度Ⅱとは、  
 たひたび道に迷う、買い物や事務、金銭管理など  
 それまでできたことにミスが目立つ、  
 服薬管理ができない、電話の対応や訪問者との  
 対応などひとりで留守番ができない等の症状行動  
 が見られる状態。

# 災害時要援護者（情報提供同意者のみ）

2018年5月31日現在の「くらしあんしんシート」より

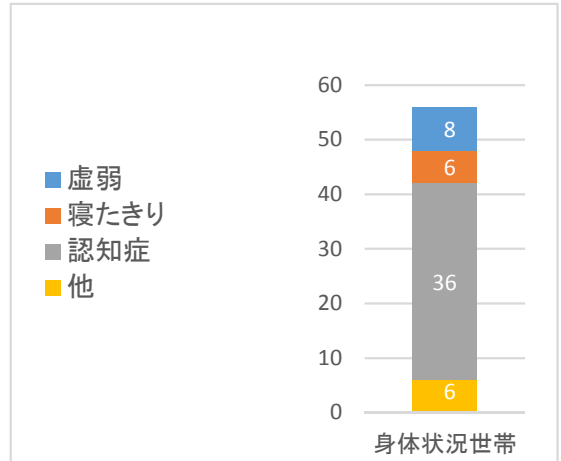
【65歳以上区分別集計】

区 分	人数
独居	113
夫婦共65歳以上で夫婦のみ	186
日中のみ独居	25
夜間のみ独居	3
他	2



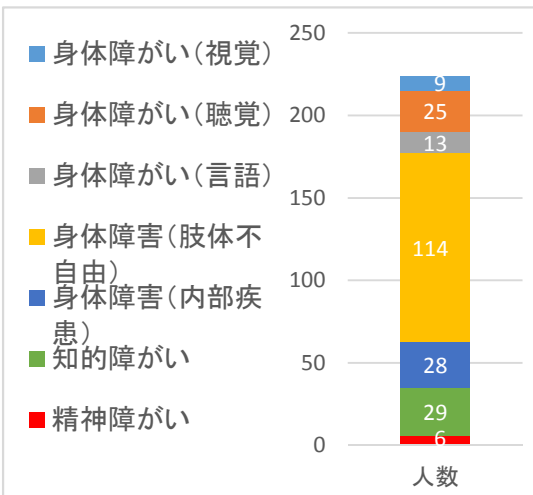
【65歳以上身体状況別集計】

区 分	身体状況世帯
虚弱	8
寝たきり	6
認知症	36
他	6



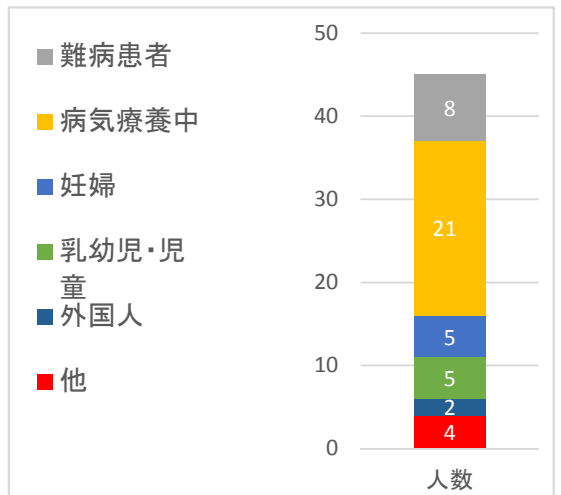
【障がい区分別集計】

区 分	人数
身体障がい(視覚)	9
身体障がい(聴覚)	25
身体障がい(言語)	13
身体障害(肢体不自由)	114
身体障害(内部疾患)	28
知的障がい	29
精神障がい	6



【その他区分別集計】

区 分	人数
難病患者	8
病気療養中	21
妊婦	5
乳幼児・児童	5
外国人	2
他	4



# 児童・生徒数

《三木市教育委員会のHP統計情報より》

13年間で271人減

	2005年5月1日 (平成17年)	2018年5月1日 (平成30年)	増減
自由が丘小学校児童数	631	457	▲ 174
自由が丘東小学校児童数	284	285	1
自由が丘中学校生徒数	513	415	▲ 98
合計	1,428	1,157	▲ 271

